

「福祉学習」～互いのちがいを知り、認め合い、行動につながる～

文京区社会福祉協議会では、障害のある人もない人も、それぞれの違いを認め合い、支えあい、だれもが参加できる社会を目指して、学校をはじめ団体や企業を対象に「福祉学習」を実施しています。今回は小学校での取組みを紹介します。7月7日(金)、千駄木小学校にて4年生137人を対象に車いす体験、高齢者疑似体験を行いました。当日は「文京ささえ隊」の皆さまより、車いすの操作方法だけでなく、車いすを使用している方への接し方や思いやりなどについてのお話もありました。

車いす体験

高齢者の買い物体験



車いすの使い方がちょっとわかった

急に押されるとびっくりする

買い物のとき高い所に手が届かすたいへんだった

思っていたより速くて怖かった

狭い通路や曲がり角にぶつかってしまい難しかった

参加者からは、こんな感想が聞かれました

値段が見えなくて苦労した

お金の区別がつきにくかった

目が見えにくいので歩くのが怖かった

テーブルに杖をうまく置けなかった

軍手をしたのでお金がつかみにくかった

申込方法

お電話の上、所定の「職員派遣・講師紹介等相談票」に必要事項を記入し、文京ボランティアセンターまでメールをお送りください。お申込み締切は、福祉学習実施日の3ヶ月前となりますので、お早めにご依頼ください。

※文京ささえ隊は、文京区社会福祉協議会が実施する福祉学習の手伝いや制度の対象から外れる方々に対する同行介助等のボランティア活動を行っています。

現在メンバー募集中、詳しくは2面へ



どっとフミコムでは、ボランティア情報やワークショップ・イベント、文京区で活動されている団体の紹介など、様々な地域活動の最新情報を見ることができます。気になる情報は、どっとフミコムのサイトでチェックしてみてください！

<https://d-fumi.com>



ご相談ください

ボランティアに関心がある方、興味を持った方、

やってみたい! してほしい 話を聞きたい!

など、ボランティアについての質問や問合せ、ご相談を下記の文京ボランティアセンターまでご連絡ください。

発行 社会福祉法人 文京区社会福祉協議会 文京ボランティアセンター

<https://www.bunsyakyo.or.jp>

〒113-0033 東京都文京区本郷4-15-14 文京区民センター地下1階

開所日時 月～金曜日 8:30～19:15

TEL 03-3812-3114 FAX 03-5800-2966 Eメール vorasen@bunsyakyo.or.jp

土曜日 8:30～17:15

※祝日年末年始を除く

ぼらんていあニュースは、封入ボランティアの皆さまのご協力のもと、お届けしています。いつもご協力ありがとうございます。

ぼらんていあ ニュース

あなたらしく。 はじめる、つながる。 きっかけ応援誌!



ご自由に お持ちください TAKE FREE

TOPICS

- 1 音訳・朗読講習会 受講生募集
- 2 ボランティア募集情報/メンバー募集
- 3 バトンをつなげる～活動者の声～
- 4 福祉学習

「音訳・朗読講習会」受講生募集

文京区社会福祉協議会では、視覚障害のある方を支援する音訳・朗読ボランティアを養成するための講習会を開催します。開催に際し視覚障害当事者である文京区視覚しょうがい者協会の吉田さん、河野さんから音訳・朗読ボランティアの必要性について、お話をいただきました。



現在、音訳に携わる人たちが少なく、視覚障害者が読みたい、読んでもほしい本や情報が届くまでにかかるの時間がかかっています。この人手不足を解決するために、最近では、人工知能(AI)を活用して、音声合成した情報が配達されようとしています。確かにそっくりな音声に、すごいな～!と感心はしていますが、私は、そのあたかみのない音声を、いいな・・・と感じたことはありません。音訳は、たくさんのきまりがあって、大変な作業であることは想像できます。そして、伝えようという思いが、読みの工夫を施していることもわかります。流れてくる音声に、心を慰められていること、社会や人とつながられていることを無意識に感じさせてくれています。そんな音訳に、ひとりでも多くの方が興味を持ち、音訳ボランティアや音訳ボランティア養成の講師となり、活躍されることを心から願っています。

文京区視覚しょうがい者協会 吉田 美奈子さん



視覚に障害があることで、晴眼者に比べ7から8割の情報収集が妨げられているとも言われます。そんな視覚障害者の情報源の一つに音訳があります。点字からも情報をえる人もいますが、見えない者全てが点字を読めるわけではないのです。そういった面からも音訳された物は大切な情報源です。図書や雑誌は勿論、そして街中にあふれる文字情報を知りたい欲求はたいへん強いものです。それを満たして下さる音訳ボランティアを目指す方々にはとても期待しています。

文京区視覚しょうがい者協会 河野 孝志さん

日時 2023.10/4水～12/6水 14:00～16:00(全10回) **費用** 無料

会場 区民センター4階 活動室A **定員** 10名(定員を超えた場合は抽選)

問合せ 文京ボランティアセンター 〒113-0033 文京区本郷4-15-14 区民センター地下1階 電話:03-3812-3114 <https://www.bunsyakyo.or.jp/>

申込 上記ボランティアセンターで配布する申込書(ホームページからもダウンロード可)と、結果を通知するための返信用封筒(84円切手を貼った長型3号(120×235mm))を同封し、郵送もしくは持参【締切:2023.9/15金】

ボランティア ファーブル昆虫館でのボランティア募集

受付やエサやりなどのお手伝いをしてみませんか？
昆虫に興味のある方、ぜひお気軽にご参加ください。

- 日時** 毎週土・日曜日 13:00～17:30
場所 ファーブル昆虫館(文京区千駄木5-46-6)
内容 来館者の受付(パンフレット配布、来館者のカウントなど)、
展示昆虫のエサやりやケアなど
対象 ①中学生からご年配の方まで幅広い年代の方が活動しています。※小学生不可
②昆虫の扱いに抵抗のない方ならどなたでも
③メールやLINEで簡単なメッセージのやり取りができる方
その他 交通費(往復千円まで支給)



文京ボランティアセンター TEL 03-3812-3114 FAX 03-5800-2966 Eメール vorasen@bunsyakyo.or.jp

ボランティア ゲームを教えて一緒に遊んでくれるボランティア募集 ～子どもや高齢者とのふれあい経験がある方大歓迎です～

遊びが好きな方、子どもや高齢者とのふれあいが好きな方、
ぜひお気軽にご参加ください。

- 日時** 毎月第1・第3火曜日 15:00～18:00
場所 風のやすみば(文京区千石4-5-2)
内容 来場者に対するゲームの説明や遊び相手
対象 毎月1～2回参加いただける方(学生可、年齢制限なし)
問合せ メール:sengoku.tokyo@gmail.com
担当:千石のそよかぜ事務局(山田)



講習会 「文京ささえ隊」メンバー募集および講習会開催

文京ささえ隊は、共生社会の実現を目指して高齢者疑似体験や車いす体験の実施を通じ、
文京区内の小中学校の福祉学習を中心に、同行介助等の活動を行うボランティア団体です。

- 日時** 12月16日(土)10:00～16:00、17日(日)9:30～11:30
会場 区民センター
対象 2日間の講習を受講し、入会後の活動に参加する意思のある方
費用 講習会無料(入会後に年会費1,000円) **定員** 10名
問合せ 申し込み者には、後日詳細をお知らせします(メ切12/1予定)
※サービス介助士の資格をお持ちの場合は、講習会を免除いたしますので、お申出ください。
※入会後にボランティア実習を予定しています。



齋藤みさ TEL:090-9368-5454 文京ささえ隊 メール:sasaetai923@gmail.com



バトンをつなげる ～ボランティア活動者の声～

地域でボランティアとして活躍している「活動者」をリレー方式で紹介します。初回は「文京ささえ隊」の代表として、主に区内の小中学校の福祉学習を中心に活動している加藤優子さんから、活動内容や活動をはじめたきっかけなどをお聞きしました。

現在どのような活動をされていますか？

主に区内の学校で行われる福祉学習(車いす体験、高齢者疑似体験など)を通じて、共生社会実現に向けた活動を行っています。また、現行制度の対象から外れる方々に対するの同行介助などの活動も行っています。



福祉学習の様子

活動をはじめたきっかけは何ですか？

ささえ隊のメンバーと一緒に活動したのがきっかけになりました。メンバーの皆さんがとても親切で、これからもこのメンバーと一緒に活動していきたいとの思いが強くなり、「サービス介助士」の講座を受講し、文京ささえ隊の一員になりました。



加藤優子さん

活動をする上でやりがいに思うことは何ですか？

福祉学習で体験をした小中学生の「困っている人を見かけたら、声をかけて自分にできるお手伝いをしようと思う。」といった言葉が、活動のやりがいになっていると感じています。

これから何かはじめたいと思っている方へのメッセージをお願いします

ボランティア活動は、無理なく、できる範囲で続けていくもの。私自身も仕事をしながら、自分にできる範囲で活動を続けています。「ボランティアをしてみたいけど、どんなボランティアがあるのだろう?」と思っている方は、文京ボランティアセンターにぜひ相談すると良いと思います。



次回は加藤優子さんよりバトンを引き継いだ、池田睦美さんを紹介いたします。

文京ボランティアセンター TEL 03-3812-3114 FAX 03-5800-2966 Eメール vorasen@bunsyakyo.or.jp